



カジカの学君

2014年 新春号

Vol. 55

特定非営利活動法人 加治川ネット21

新潟県新発田市諏訪町1-3-21 まちカフェ・リンク内 TEL:09080801349 FAX:0254-44-8328

URL <http://www.inet-shibata.or.jp/~kjin21> E-mail: kjin21@ml.shibata.ne.jp

会費振込: 郵便局振替口座00500-5-35812 新潟県労働金庫(普通)2841346

初心に戻り

活動の見直し

NPO法人加治川ネット21

理事長 篠田令子

新春のお慶びを申し上げます。

今冬は大雪との予報をよそに、久々に雪のない正月を迎えました。夏の猛暑、冬の寒波と異常気象が叫ばれる中、予報どおり大雪になるとしたらどんな冬になるのか心配です。

加治川ネットは、今年、創立18年目に入りました。近年は当会の活動に対する周囲の期待度が増し、とても有り難いことと感じています。しかし、反面、当会の活動とあまり関わりがないと思われることにも声がかかることが多くなっています。



そこで、今年は初心に戻り、活動の基本を「環境」に置き、川と親しむ水辺の大楽校、地域や学校での環境に関する活動の支援、そして山菜やきのこといった環境に触れる楽しい活動などを企画していきたいと考えていますので、皆様のご協力をお願いいたします。

菊水酒造(株)の「有機米の環境助成金」

2013年度もいただきました

菊水酒造(株)の「有機米の環境助成金」の平成25年の支援団体に当会が選定され、

年末の12月2日、菊水酒造(株)の社屋で贈呈式が行われました。

「有機米の環境助成金」とは、菊水酒造(株)がアメリカで製造・販売している有機米の酒の売り上げの一部を、環境活動に取り組む団体に助成金という形で支援しようというものです。

贈呈式には、当会から篠田理事長、肥田野副理事長、相馬事務局長が出席し、高沢大介社長から篠田理事長へ助成金の目録が贈呈されました。

助成金をいただくのは今回が5回目。加治川をはじめとする川の水質調査や水生生物の保全、環境に対する取り組みが評価されたようです。当会ではこれまでこの助成金を小学生の環境学習パネル展などに使わせていただきましたが、より目に見える形で、今年は久保地区に生息する絶滅危惧種イバラトミヨの保全活動に使う予定にしています。



今年度の総会は2月11日

平成26年度の総会は2月11日です。送付した資料をお持ちになり、出席願います。当日は会場で会費納入も受け付けます。

第7回 小学生環境学習パネル展

今回はイオンモール2階で開催

小学生による環境学習パネル展が、平成25年11月9日から17日までの9日間、イオンモール新発田店で開催されました。

加治川ネット設立10周年記念事業として始まった環境学習パネル展も、今回が7回目。展示会場も1階から2階へと移動し、参加も新発田市や聖籠町の小学校に加え、胎内市の緑の少年団やイオンチアーズクラブなどのパネルも展示されました。

今回も子どもたちはいろいろな切り口から環境を捉え、学習し、その成果をパネルに仕上げていました。加治川ネットとしては、このパネル展を「子どもたちから大人への環境保全のメッセージ」の一つと捉え、予算の続く限り継続して開催し、発信していきたいと考えています。



新発田市ボランティアフェスティバル

今回も縁日コーナーに協力

新発田市ボランティア連絡協議会が主催する第25回ボランティアフェスティバルが、去る10月27日、新発田市カルチャーセンターを会場に開催されました。

当会はボランティア団体として、同協議会に加入していることもあり、毎年、フェスティバルに協力しています。今回、加治川ネットから

は4人が参加し、前回に引き続き、縁日コーナーの輪投げ、ポケネットなどを担当しました。当会は毎年、イベント当日のみの協力ですが、近年は当会の「若さ」が買われているのか、ゲームコーナーの担当が多くなっています。しかし、子ども相手のゲームコーナーは体力勝負のため、かなりの運動量です。そろそろ他のコーナーとのトレードもお願いしたいものです。



地域で活動する

NPO法人に支援金

平成25年11月17日、ワーク・ライフセミナーが、新発田市地域交流センターで開催されました。このセミナーは地域住民・勤労者の共感が得られる社会運動、地域に根ざしたライフサポート活動、協同事業の社会的価値と力量を高める活動などの研究や確認を行う場にしようというものです。この席上、地域で活動するNPO法人に支援金が贈呈されることになり、当会もその団体の一つに選ばれました。

当日は記念講演(講師:NPO法人地域循環ネットワーク理事長 金子博氏)に先立ち、支援団体に選ばれたNPO法人の活動PRタイムが設けられました。発表は当会をはじめ、ユー&ミーの会、自立生活センター新発田、ときわ里山クラブの4団体。わずか3分という短い期間でしたが、当会は水辺の大楽校やイバトミヨの保全活動などを紹介しました。

活動発表の後、4団体へセミナー主催者(新潟県労働者福祉協議会、新潟県勤労者福祉厚生財団など)から支援金が手渡されました。

再び「よみがえりのレシピ」上映会

山形県の在来作物を取り上げた映画「よみがえりのレシピ」は、食と農業と風土、その関係を紐解くために、山形県の在来作物をキーワードにして、食と農による地域再生と絆をテーマにしたものです。加治川ネットも後援し一昨年秋に全国的先駆けとして、新発田市生涯学習センターで上映会が開催されました。

しかし、まだ多くの人たちに周知されるまでには至っていなかったことや、その後、この映画の上映がきっかけとなって、在来作物や地



方の食文化に対するさまざまな活動が全国的に広がっていることから、再度上映されることになりました。今回当会は協賛と

いう形で協力します。

主催は「食と農のひろば」で、同会は食と農が地方においてコミュニティや社会経済にとって大切なキーワードであるというコンセプトをもとに、食と農のネットワーク化と出会いの場づくりの活動を行っている団体です。

当日は同時企画として、在来作物研究の江頭宏昌氏(山形大学農学部准教授)による講演も予定されています。この機会に「在来作物」に目を向けてみませんか。

とき/ 3月30日(日)午後3時～(開場は午後2時30分)

会場/ 新発田市生涯学習センター(講堂)

入場料/ 大人1,200円 高校生以下800円
(当日大人1,500円、高校生以下1,000円)。

2月から発売開始。

共催/新発田市、一重菊「花嫁」プロジェクト
問い合わせ/小柳(Tel 090-5434-3185)

「黄色いレシートキャンペーン」

2013年上期分寄付受領

イオンでは毎月11日を黄色いレシートキャンペーンの日としています。キャンペーンは、11日に買い物をしたときに発光される黄色のレシートを支援したい団体の箱に入れることで、その額に応じ、団体に支援金が贈られるというものです。

2013年度上期分の寄付額がまとまり、10月11日、イオン新発田店で寄付金授与式がありました。今回当会の箱に集まったレシートの総額は147万8935円で、その約1%の1万4800円分のプリペイドカードが、当会へ贈られました。この寄付金は、11月に開催した「小学生による環境学習パネル展」の参加賞購入費用に充てさせていただきました。

先回に比べ、レシートが多く集まったのは、5月にイオンの食品レジ前での理事長と事務局長がレシート投函の呼びかけを行ったことも影響したのではないかと思います。2014年度もイオン内での呼びかけは行う予定にしています。





手前味噌 を作りませんか

恒例となっている国産の材料を使った味噌づくりです。簡単な作業で、安心、安全な味噌ができますので、ぜひご参加ください。

と き 3月8日(土)午後2時～

ところ 健康プラザしうんじ(新発田市真野原外 3331-5)

参加費 1樽 3,800円(加治川ネット会員は3,200円で参加できます)

※ 1樽で約8キロの味噌ができます。

申込締め切り 2月21日(金)

その他 持参するものなど詳しくは、同封チラシをご覧ください。なお、広報しばた2月1日号でも参加募集しますが、会員についてはそれ以前でも申し込みが可能です。

加治川ネット21の活動報告 2013年 7月 1日～12月31日



【7月】

- 7月 1日 三市北蒲原理科センター教師対象生き物調査(講師派遣)
- 7月10日 二葉小学校総合学習Ⅱ(講師派遣)
- 7月12日 二葉小学校総合学習Ⅱ(講師派遣)
- 7月15日 水環境保全ワークショップ(協力事業)
- 7月24日 竹俣プロジェクト案山子づくり・深谷堤生物調査(協力事業)
- 7月27日 イオンチアーズクラブ水辺の大楽校(受託事業)

【8月】

- 8月1日 胎内市教育懇談会シンポジウム(活動発表)
- 8月 4日 農地水・佐々木地区生き物調査(講師・スタッフ派遣)
- 8月 4日 農地水・向中条地域保全会生き物調査(講師・スタッフ派遣)

【9月】

- 9月 6日 佐々木小学校総合学習(講師・スタッフ派遣)
- 9月 9日 加治川小学校総合学習(講師・スタッフ派遣)
- 9月22日 エコカーニバルin新発田(協力事業)
- 9月29日 竹俣プロジェクト稲刈り(協力事業)
- 9月29日 新発田市スポーツフェスティバル・歴史ウォーク(協力事業)

【10月】

- 10月 5日 きのこ観察会(主催事業)
- 10月19日 内の倉ダムコンサート(共催事業)

10月27日 新発田市ボランティアフェスティバル(協力事業)

【11月】

- 11月2日 秋の生き物観察会(主催事業)
- 11月 9日～17日 小学校環境学習パネル展(主催事業)

理事会: 12月15日

定例会: 7月 4日、8月1日、9月5日、10月3日、11月7日

広報 関係: 7月4日 会報「かじかの学君」54号発行、8月17日 広報編集、9月25日 広報校正、10月3日 広報「水辺のひろば16号」発行

会議等: 7月1日 人権フェスティバル実行委員会、7月2日 農地水環境保全向上対策新発田地域協議会総会、7月16日 桜3団体懇談会、7月17日 ボランティア連絡協議会役員会、7月30日 エコカーニバル地域運営委員会、8月26日 人権フェスティバル実行委員会、8月27日 男女共同参画推進団体懇談会、8月30日 エコカーニバル地域運営委員会、10月1日 人権フェスティバル実行委員会、10月3日 ボランティアフェスティバル実行委員会、10月17日 男女共生事業会議、10月17日 エコカーニバル反省会、10月21日 人権フェスティバル実行委員会、10月23日 佐々木古太田川連絡協議会会議、11月15日 桜堤関係3団体会議

その他 :8月8日 桜堤関係団体要望書提出(新発田地域振興局、新発田市、聖籠町)、9月18日 パネル展イオンとの打ち合わせ、10月11日 イオン黄色いレシートキャンペーン記念品贈呈式、11月17日 ワーク・ライフセミナー、12月2日 菊水酒造助成金贈呈式、12月15日 忘年会